

熊野古道2006

熊野古道・伊勢路

三年間で歩いた区間

- 2004年
- 2005年
- 2006年

2006/5/4~5/6



今年のコース



5月4日

7:50 今年も熊野古道シャトルバス
ほぼ予定通り8:05出発
伊勢湾岸道・四日市JCのおかげで、東名阪は大渋滞
車中で弁当を食べる



12:20 1時間20分遅れて馬瀨バス停着
ある程度の遅れは想定範囲内、とはいえちょっと厳しいかな・・・
初日でもあり、できれば三野瀬駅14:19のJRに乗りたいが、微妙
とにかく、始神峠目指して出発



へっぴり腰で木橋を渡る

13:20 始神峠に到着
天気良好、蒸し暑さもなく、気分爽快



14:10 JR三野瀬駅着
道草を押さえて、やや急いだ甲斐があった。



14:27 JR紀伊長島駅着
今回はちょっと奮発して、ホテル季の座(ときのざ)泊
電話をすると程なく送迎車が来た。なんと女将自ら運転。



露天風呂付洋室



5月5日

8:20 宿の車で、道の駅マンボウ(の近くのパチンコ店P)まで送ってもらう。
道の駅で昼食用に「サンマ寿司」&「めはり寿司」を買う(ビールは対面の酒屋で)。

注:めはり寿司は、熊野の漁師たちが漁に持って
出たもので、あまり大きい目で大きく開けて
食べたことからそう呼ばれたそうです。
観光用に売っているのは普通サイズ。

ついでに、耳かき2本ゲット。

8:40 ツツラト峠目指して出発。

10:00 のどかな田舎道をたどって、登り口に到着。

人気コースだけあって、すれ違う人も
多い(過去2年よりは)。

10:50 ツツラト峠に到着。
昼食(美味しかった)。



12:00 昼食&休憩後、午後の部出発。JR梅ヶ谷駅から荷坂峠へ>

13:20 JR梅ヶ谷駅着
荷坂峠へは、バスのガイドブックに従って、
国道沿いに行く。
旧街道も国道に沿って縫うようにあることは、
後で知った(ちょっと残念)。

14:00 荷坂峠到着。



15:20 道の駅マンボウ着。
宿に電話して、迎えを頼む。

一風呂浴びて、ビールをグイッと、そして →



眠れるOの??



5月6日

8:10 宿の車で紀伊長島駅へ。

9:04 8:36発の電車で尾鷲駅着
駅前のDCショップで「さんま寿司」&「助六」を買う。

9:30 熊野古道人気NO1の馬越峠へ出発

馬越公園までの40分ほどは町の中、特に、北川橋からは
ほぼ一直線の舗装道を上る。結構しんどい。

10:10 馬越公園着



公園東屋から見る尾鷲市



公園内:馬越不動尊



石畳をひたすら登る

11:00 馬越峠を経て、一気に天狗倉山の山頂へ。



12:00 昼食後、午後の部出発。

13:00 道の駅海山着
午後のメインは、猪の鼻水平道。

13:15 猪の鼻に向かって出発
世界遺産には登録されていないが、海沿いを行く明治期の古道。



割亀島

16:00 尾鷲駅へ戻る。
ビールを飲みながらバスを待つ。

16:45 シャトルバス乗車。
東名阪の渋滞で、約1時間遅れ、21:00名古屋着。

日本有数の多雨地帯だけあって、過去2年とも雨が降った。
今年は、「おまじない」になるかも、と期待を込めてレインウェア、ザックカバーを新調。
その甲斐あって、3日も快適な天気であった。
何でも、やってみるものだ。

